

安野讓 次殿寄贈

ROTARY INTERNATIONAL GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO 360,

JOJI YASUNO



c/o ICHINOMIYA CHAMBER OF
COMMERCE & INDUSTRY
2 TEMMA-DORI ICHINOMIYA AICHI JAPAN
GRAMS & CABLES GOVER ICHINOMIYA

No. 1 (July 1964)

昭和39年7月1日

第360区各ロータリークラブ

会長並びに幹事殿

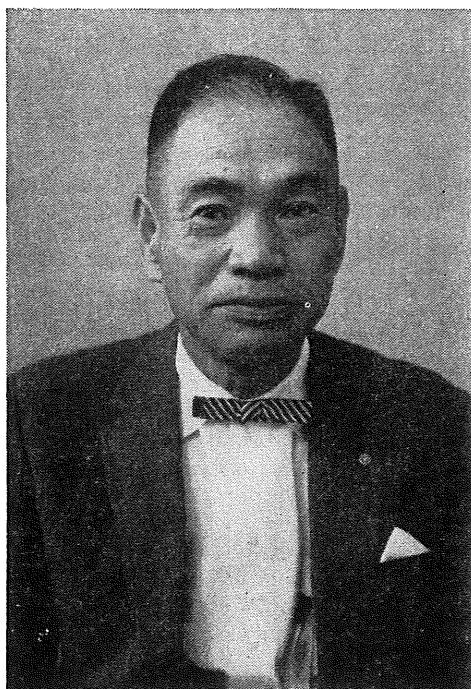
国際ロータリー

第360区ガバナー

安野讓次

“LIVE ROTARY”

By sharing Rotary
In every business relationship
Through your community leadership
Through our world fellowship
— President C.W. Pettengill —



直前ガバナー上野氏に対する感謝
THE WORDS OF THANKS
TO IMMEDIATE PAST
GOVERNOR J. UENO

上野さん、とうとう私が貴兄の仕事を引き継ぐ日
が来てしましました。

昨年の10月から長い様で短い月日でした。

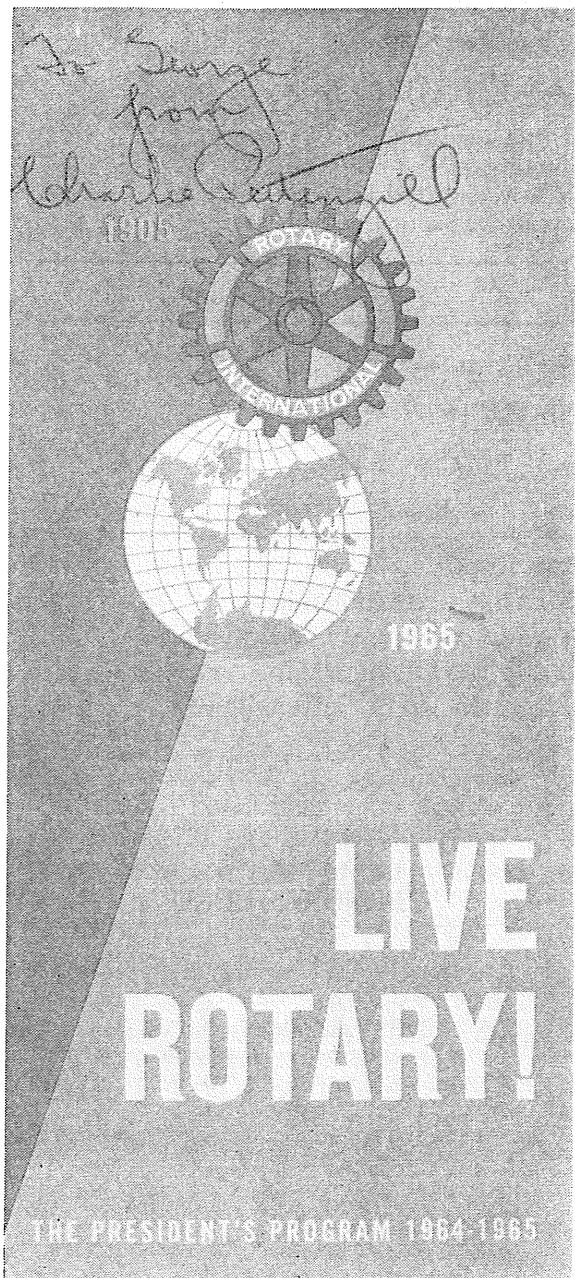
今日7月1日のカレンダーを見て私は今さらながら
自分の不勉強を恥ずかしく思い、今迄の自分自身
の思い上がりを反省して居るのであります。

上野さん、貴兄のこの一年のお仕事は本当に驚くべき成果をあげています。

先づ地区分割と云う難しいお仕事を成功させて
359地区が誕生し、8つのインターフェクト・クラブが
発足し、他方360地区的クラブ数は昨年7月には79ク
ラブであったのが今年5月末には88クラブを数えて
おります。

まだこの他に仮クラブ及び準備中のクラブも數ク
ラブあるのですから如何に貴兄が精力的に活動され
たかは、この数字を見た支えでも充分に証明でき
ることだと思います。

しかし、これは貴兄のお仕事の一部を伝えるに過
ぎないのであります。



貴兄のガバナーとして前例のないユニークな存在は実に飾り気のない真実さと、タイムリーなユーモアであつたと思うのです。

ロータリークラブは、もともと温かい人間愛の上に組み立てられた組織なのですからその組織の中心であるガバナーとか、会長とか云うものは *humanity* と *humour* を充分に持つていなければならぬと思うのですが、これも自分で意識して取つてつけたのでは余り有難いとは申せないと存じます。

貴兄はこの二つを生れながらに身につけて居られそれを知性の磨き砂で常にみがいて居られてたのですからこそ本物だと思います。

今年のR.I.会長Pettengill氏は LIVE ROTARY と云う標語を使って居られます。

私はこの言葉を私なりに（間違つているかも知れませんが）ロータリーを生かせ！と解釈して居るのです。

貴兄だつたら、きっと生ビールの味だよ、と云われるのじやないかと思うのです。

いきのいいロータリー、貴兄はもう1年前にLIVE ROTARYを立派に実践して居られたのです。

本当に御苦労様で御座居ました上野さん、私はレーカ・プラシッドで一度も肩身の狭い思いをしませんでした。

これも皆、日本のロータリアン皆様と貴兄の様な立派なガバナーが代々献身的な努力をなさつたその余恵だと思います。

どうしたらこの感謝の気持を表現出来るのか、私の拙い文章では到底出来る推論ではないので、360地区の会員の皆様には申し訳ない事ですが、只、「有難う御座居ます」と申し上げて感謝の言葉に致します。

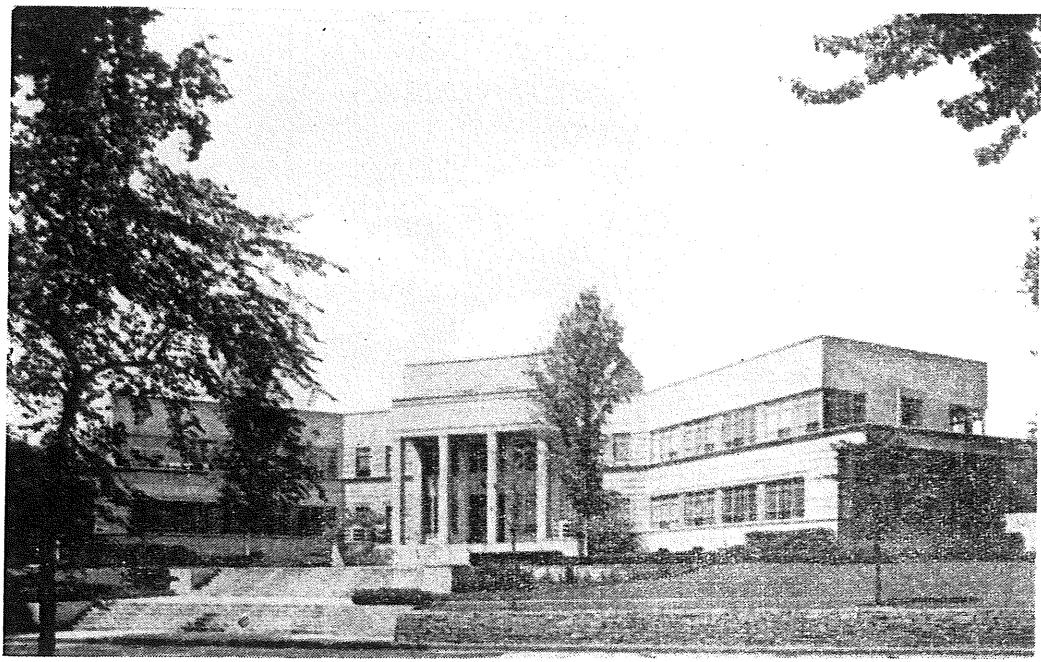
レーカ・プラシッドの国際協議会
REPORT OF INTERNATIONAL
ASSEMBLY AT LAKE PLACID

例年の如く今年も5月27日から6月4日迄、アメリカ、ニューヨーク州、Lake Placidで、Incoming Governor 276名を中心に会長 カールミラー氏夫妻、次期会長 チャールス・ペツテンギル氏夫妻、事務総長 ジョージ・ミーンズ氏夫妻、その他 R.J. バスト・オフィサー、その家族を含めて名実共に国際協議会の大集会が9日間にわたつて開かれました

毎朝9時から午後4時半、又は5時頃迄、実に充実した、講義と討論の明け暮れで、我々の様な不勉強者もロータリーの本当の姿がだんだん理解できる様になつた事は企画と運営の妙だとつくづく感心させられました。

カール・ミラー会長のロータリーの発展の現状、特にインターフェクト・クラブについての話は日本の地区ガバナーは肩身がひろかつた事と存じます。

ペツテンギル次期会長は“LIVE ROTARY”と云う言葉をモットーとしてロータリー創立60周年記念に際して、大いにポール・ハリス氏の功績を讃え、この記念すべき年の拘負を述べられ“MY ROAD TO ROTARY”的一読をすすめておられました。



トロント国際大会
The 55th Annual Convention in Toronto

第55回国際ロータリー大会はカナダ、オンタリオ州、トロント市で、6月7日の前夜祭で華々しく幕を開き、オンタリオ州知事挨拶、ミラー会長の開会の辞など型の如く、余興として“WEST BY NORTH”と云うミュージカルが上演せられた。

6月8日の第1日目の“THE GREAT EXCHANGE”と云うドキュメンタリーフィルムを使用したミラー会長の企画はさすがに深い感銘をあたえた。

6月11日の最終日迄、出席の人員は目立つて減る様な事もなく盛会裡に幕を閉じた。

来年の開催地は、米国アトランティック・シティー1966年は、米国デンバー市で開催される事となつた。

この大会の参加者は72ヶ国より、14,661名で、其の他に16才以下の少年が1,275名であつた。

日本からも多数参加せられ、6月9日の日本人の歓食会には52名の方々が出席せられた。

この大会を通じて、ホストクラブのトロントの方々及び、R.I.本部の企画と演出の上手さは我々も学ぶ所が多かつたし、一般市民の我々に対する態度も實に立派であつた。

改めてトロントクラブの方々に厚く御礼を申し上げる。

又大会数日前に在加二世の方の御努力で日系文化館がトロント市に立派に出き上り、開館式にはカナダ首相が出席せられ、挨拶されるなど在カナダの日系市民の国際奉仕運動も立派に実を結んでいる事は心強いことである。

会長のサム・ハギノ氏もロータリアンであり、常任幹事の沓掛尚夫氏もロータリアンである。

エバンストンのR.I.本部に付て
AT THE R.I. HEAD QUATER

5月25日ニューヨークからシカゴに着いた私はただちにエバンストンのR.I.本部を訪れました。

シカゴの南方12マイルの地にある本部は白亜の清潔な感じの建物でした。

極東方面を担当して居られるバッターソン氏の案内で内部の諸施設を詳細に見る事ができた事は非常に幸いだと思います。

又、我々の当面する事務的な諸問題について色々意見の交換をして時間のたつのを忘れ、気がついた時には事務局の人々は皆帰つて、ガランとした事務室に初夏の夕陽がななめに差しこんでいました。

バットの御好意を感謝します。

日本のがばなー
DISTRICT GOVERNORS
IN JAPAN

350区	寿 原 九 郎 (小樽R.C.) 小樽市奥沢町1の8	360区	安 野 让 次 (一宮R.C.) 一宮市伝馬り二 一宮商工会議所内
352区	斎 藤 堅 治 (青森R.C.) 青森市浦町橋本3	365区	堀 内 清 (京都R.C.) 京都府左京区下鴨東岸本町6
355区	吉 野 五 郎 (高崎南R.C.) 高崎市九藏町7 高崎商工会議所	368区	滝 川 清 一 (神戸R.C.) 神戸市生田区浪花町朝日ビル319号
358区	神 守 源 一 郎 (東京東R.C.) 東京都墨田区江東橋4ノ1 東京樂天地内	369区	正 岡 旭 (広島R.C.) 広島市猫屋町14
359区	笠 部 誠 (川崎R.C.) 鎌倉市淨明寺字胡桃谷246	370区	町 田 秀 実 (鹿児島R.C.) 鹿児島市金生町39 山形屋デパート6階

マツチド地区の新ガバナー
NEW GOVERNORS IN
MATCHED DISTRICTS

D-769	FLOYD L. KNIGHT 103 Hill Crest Drive Sanford N.C. U.S.A.
D-775	CHARLES WILLIAM BELL 812 Hampton Avenue Greenville. S. C. U. S. A.
D-777	JAMES D. REYNOLDS P. O. Box 1228 Columbia S.C. U.S.A.

国際ロータリー第360区
Rotary International

ガバナー事務所

一宮市伝馬通り2

一宮商工会議所内

安 野 让 次

電話 一宮 ② 4 6 1 1

電略 ガバナイチノミヤ

取引銀行 東海銀行一宮駅前支店